

公益社団法人 日本交通計画協会

2019年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時 2019年8月28日（水）11時30分より12時40分まで

2. 開催場所 公益社団法人 日本交通計画協会
3階 B・C会議室
所在地：東京都文京区本郷3丁目23番1号

3. 理事現在数 7名
監事現在数 2名

4. 出席理事数 7名
出席監事数 2名

（出席理事）谷口守、中田康弘、岸井隆幸、川畑信之、飯塚義和、
石川次男、石川雅康
（出席監事）須原庸次、曾田祐司

5. 開会

定刻に至り、事務局より開会が宣言され、本日の理事会は定款第32条第1項による定数を満たしたので、有効に成立したことが報告された。

代表理事 谷口守は定款第31条により、本理事会の議長を務めることとなった。

6. 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第34条第2項により議事録署名人は次の4名となった。

- ・代表理事 谷口守
- ・代表理事 中田康弘
- ・監事 須原庸次
- ・監事 曾田祐司

7. 議題

本日の議題は次のとおりであることを確認した。

承認事項

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 第1号議案 | 2018年度事業報告及び附属明細書の承認の件 |
| 第2号議案 | 2018年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認の件 |
| 第3号議案 | 理事及び監事選任候補者の承認の件 |
| 第4号議案 | 役員年報酬限度額総額案の承認の件 |

報告事項

- | | |
|-------|-----------------------|
| 報告第1号 | 職務執行報告 |
| 報告第2号 | 総合交通体系整備研究積立資金の個別運用計画 |

8. 議事の経過及び承認の結果

承認事項として以下の議案について、承認を諮った。

- | | |
|-------|-------------------------------|
| 第1号議案 | 2018年度事業報告及び附属明細書の承認の件 |
| 第2号議案 | 2018年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認の件 |

議長は上記2議案につき一括して説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、第1号議案について、2018年度の事業報告と附属明細書の説明を行った。2018年度の社員異動状況、社員総会開催、理事会開催、刊行物等発行状況、講習会・シンポジウム等開催状況、海外調査、広報・研究成果発表関係、国際会議・催し物等開催協力状況、研究部会活動、自主研究活動、受託調査研究事業状況を説明した。続いて第2号議案について、2018年度の計算書類の主な項目と金額を説明し、2018年度も事業全体として利益を確保することができたことを説明した。

また、2018年8月26日に曾田監事、須原監事による業務監査及び会計監査を行い、監査の結果、特段の問題なしとの報告を曾田監事より受けた。同議案説明に対して、次の質疑応答があった。

(岸井理事) 事業収益で、前年度比増84百万円ほどであるが、委託費も前年比94百万円ほど増えておりこの2項目で見ると支出が大きくなっているがいかがか。

(石川業務執行理事) この2項目だけで見ると支出超過であるが、委託業務の

期間と費用を一致させて計上していることによる。計算書類からは、年度単体とした活動収益は見えにくい。

(飯塚理事) 年度をまたぐときの費用計上はどのようになっているか。

(石川業務執行理事) 業務完了時の一括計上としている。

(岸井理事) 事業収益も同様であるか。

(石川業務執行理事) 同様としている。

議長は両議案につき個別にこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決し、2018年度事業報告及び附属明細書の承認の件及び2018年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認の件を承認した。

第3号議案 理事及び監事選任候補者の承認の件

議長は上記1議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により理事・監事選任候補者について以下のように説明した。現在就任中の理事・監事全員が、来る2019年度定時社員総会の終結の時をもって任期満了となる。そのため今回の理事会では、総会に上程する候補者を選び、役員を選任は総会議決事項となる。理事会としては、現在就任中の理事・監事より在任上限年齢に達した中田康弘代表理事と須原庸次監事を除く理事・監事を重任として提案する。上記3点を説明し審議を求めた。

本議案説明に対して、次の質疑応答があった。

(岸井理事) 監事は1名でよろしいか。

(石川業務執行理事) 定款で2名以内となっている。

議長は本議案につきこれを議場に諮ったところ、全員異議なく在任上限年齢に達した者を除く、理事6名、監事1名の重任を総会に提案することで、承認可決した。

第4号議案 役員年報酬限度額総額案の承認の件

議長は上記議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により、2019年度の役員年報酬限度額総額案においては前回理事会で承認いただいた収支予算と同額であり変更がない旨説明を行った。

同議案説明に対しての質疑応答は特になし。

議長は本議案につきこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決し、役員年報酬限度額総額案を承認した。

報告事項として、以下について報告を行った。

報告第1号 職務執行報告

議長は上記につき報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により2019年度の間接報告として、刊行物等発行事業、講習会・シンポジウム等開催事業、広報・研究成果発表関係、国際会議・催し物等開催協力、受託案件調査研究事業についての報告を行った。

本報告に関する質疑は、特に提起されなかった。

報告第2号 総合交通体系整備研究積立資金の個別運用計画

議長は上記につき報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により運用計画について4種類の運用タイプを提示し詳細を説明した。

(岸井理事) 1億円預けても利息が十数万円であるが。

(石川業務執行理事) 銀行の定期預金よりか利息はよいという範囲。

(飯塚理事) 国債を買うというのはいかがか。

(石川業務執行理事) 国債も実際に買うと利率が低い。

(川畑理事) 資金運用をしなければいけないか。

(石川業務執行理事) 銀行の定期預金に預けていても利息が低いので、資金活用して利息を事業活動に役立てようと本年1月ぐら
いから資金運用するため検討していたが、段々利率が
低くなってきており預けても効果がなくなってきた
いる。

(谷口代表理事) 川畑理事より発言があった手数料については。

(石川業務執行理事) 今回提案したタイプでは、手数料がかからない。

今回のタイプの中で一番安全なタイプに金額的にも大きく預けない方向で提案できる様子を見ていく。

以上の討議の結果、4種類のタイプのうち一番安全なものについて、金

額も最低額面とすることを基本とし、実施時期については、経済情勢を見きわめたうえで決定することとした。

その他の事項

2019年度定時社員総会を2019年9月13日（金）17時00分より行い、同日社員総会終了後直ちに2019年度第2回理事会を開催し、代表理事・業務執行理事選定の件、代表理事・業務執行理事の職務分掌に関する件、常勤理事年報酬額の承認の件について、審議することを伝えた。さらに2019年度第3回理事会開催日を理事・監事全員で協議したところ、2020年1月23日（木）14時00分より開催することを決定した。

9. 閉会

以上をもって2019年度第1回理事会の議事を終了したので、議長谷口守は、12時40分閉会を宣し解散した。

上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、出席した代表理事及び監事は下記に記名、押印する。

以 上

2019年 8 月 28 日

公益社団法人 日本交通計画協会 2019年度 第 1 回理事会

代表理事 谷 口 守



代表理事 中 田 康 弘



監 事 須 原 庸 次



監 事 曾 田 祐 司



本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康

事務局参事 柴崎慶一朗

